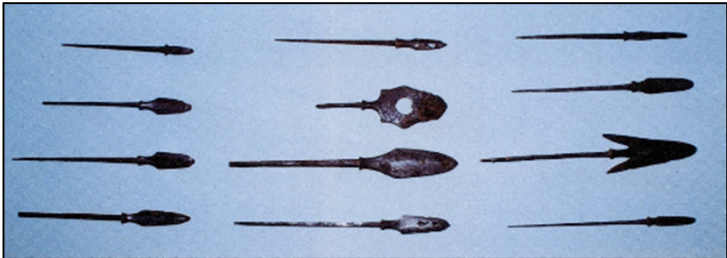


指定文化財等台帳（市指定文化財）

名称	やり 鑓 てつぞく 鉄鑓	員数	鑓 1 本 鉄鑓12点	 		
分類（種別）	有形文化財（工芸品）	指定番号	工 9			
指定等年月日	平成 3 年12月24日	時代				
構造・形式等	(鑓) 穂先約39cm、込柄約53cm (鑓) 穂先約 5 ～ 7 cm、柄約10cm前後					
概要	源義家が後三年合戦の際に納めたと伝えられる鑓 1 本と、戦国時代に角館城主戸沢九郎盛安が戦勝祈願のために田地500刈を寄進するとともに奉納した鉄鑓12点である。どちらも幕林八幡神社（中仙地域鑓見内地区）の社宝として大切に保管されている。菅江真澄の記録には「その由を以て、今は鑓見内と地名におへる也。」とあり、鑓見内という地名の由来となったという言い伝えがある。					
所在地	大仙市鑓見内字幕林 地内（中仙地域）			標柱関連情報		
所有者	幕林八幡神社			標柱の有無	あり	なし
所有者の住所				材質	石柱	木柱
管理責任者					その他（	）
管理責任者の住所				建立者		
備考				建立年月日		
				※ 詳しくは標柱台帳を参照のこと		